

本戦略の基本理念と基本目標

基本理念

都市と自然との共生

～豊かな自然の恵みを活用し自然と共生するまち～

基本目標

- 1: 自然とのふれあいを通じた生物多様性の重要性の市民への浸透
- 2: 地球規模の視野を持って行動できるような高い市民環境力の醸成
- 3: 自然環境の適切な保全による、森・里・川・海などがもつ多様な機能の発揮
- 4: 人と自然の関係を見直し、自然から多くの恵みを感じることができる状態の維持
- 5: 自然環境調査を通じて情報を収集、整理、蓄積し、保全対策などでの活用

基本理念

本市の自然と人とのかかわりの歴史や経験を活かし、将来にわたって豊かな自然の恵みを享受できる社会の実現を目指すための基本理念を掲げました。

基本目標

基本理念の実現を目指し、取り組みを着実に推進するため、本市の生物多様性の4つの危機をうけて基本目標を設定しています。

戦略を推進するための施策

目標達成に向けた60施策を推進するとともに、代表的な数値目標を設定しています。

本戦略の戦略期間

2015年度(平成27年度)から2024年度(平成36年度)までの10年間としています。

「都市と自然との共生」の考え方～自然共生圏

都市と自然が共存する本市全体が一つの自然共生圏であり、そのため、「都市と自然との共生」が求められます。この考え方を本市の生物多様性を保全し、将来にわたって持続可能な形で利用をしていく上で念頭に入れていくべきものとしします。

都市



紫川下流(小倉北区)



勝山公園(小倉北区)

北九州市

- ・保全活動への参加
- ・生製品の購入などを通じた支援 など

- ・食料、水などの提供
- ・自然災害防止 など

里地里山



紫川上流(鱒淵ダム)



田園(小倉南区)

北九州市における自然共生圏のイメージ